

担当者スポット

日廃振センター業務から感じたことを綴る「担当者のコラム」

情報処理センター システム開発運用部　井上久志

セキュリティと電子マニフェスト

企業の社内ネットワークはもとより個人用のパソコンにもセキュリティ対策ソフトウェアが標準でつくようになり、インターネットに接続される多くのパソコンが何らかのセキュリティ機能を持つようになってきました。

セキュリティ機能をもつパソコンが普及していくことは良いことだと思いますが、セキュリティ機能の普及にそれを使いこなすためのユーザーの知識が追いついていないようで、その様子が電子マニフェストに関する当センターへの問い合わせからも窺えます。

電子マニフェストは加入者と情報処理センターがインターネットを介してデータを送受信することでマニフェスト情報を管理するサービスですので、当然、電子マニフェストに関する通信も加入者のパソコンがもっているセキュリティ機能に監視・制御されます。そのため、電子マニフェストの導入時には、セキュリティ機能に対して「電子マニフェストの通信は行ってよい」という設定が必要となります。この通信許可の設定が無いことから発生するエラーに関する問い合わせがサポートセンターやホームページに多く寄せられております。

現在、電子マニフェストは次期システムの開発を進めており、セキュリティ面についても現行のシステムよりさらに重点を置いて検討しています。加入者側からは見えないシステム内部のセキュリティだけでなく、加入者が電子マニフェストを導入する際に、作業が容易で安全に使用できるという観点にも留意してこの業務を進めていきたいと思っております。

編集後記

今回の「特別企画」は、環境人材の育成等に関する小林正明氏の講演内容を掲載しました。昨年の金融危機を契機として、環境・エネルギー革命により、経済を発展させ、雇用を確保しようという機運が世界中で盛り上がっています。次世代の環境・エネルギー技術で世界をリードする我が国が、環境人材育成においても世界をリードしていくことを期待します。

21年度の「連載講義」は、金沢大学の鈴木克徳氏に、廃棄物処理に関する国際動向について、4回にわたり執筆していただきます。第1回は、中国の動向が採り上げられています。循環型経済促進法という、資源・エネルギー・環境を包括する画期的な法律が今年1月から施行されたとのことです。この法律が、中国国内の問題のみならず日中両国が共有する循環資源を含む環境問題に大きな効果をもたらすことを願います。

日廃振センターでは、読者の意見・感想を踏まえ、より良い機関誌へと改善してまいる所存です。是非、意見等をお寄せ下さい。（大林）

本誌に関するご意見等の連絡先：事業推進部　e-mail:jigyo@jwnet.or.jp

日廃振センター情報（季刊）Vol.9 No.1　発行日：平成21年4月17日発行　発行人：古市圭治
発行所：財団法人日本産業廃棄物処理振興センター
〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町2-8-4 日本橋コアビル2階　TEL: 03-3668-6511　FAX: 03-3668-6512　http://www.jwnet.or.jp/
デザイン・印刷　株式会社ウィトンズ